

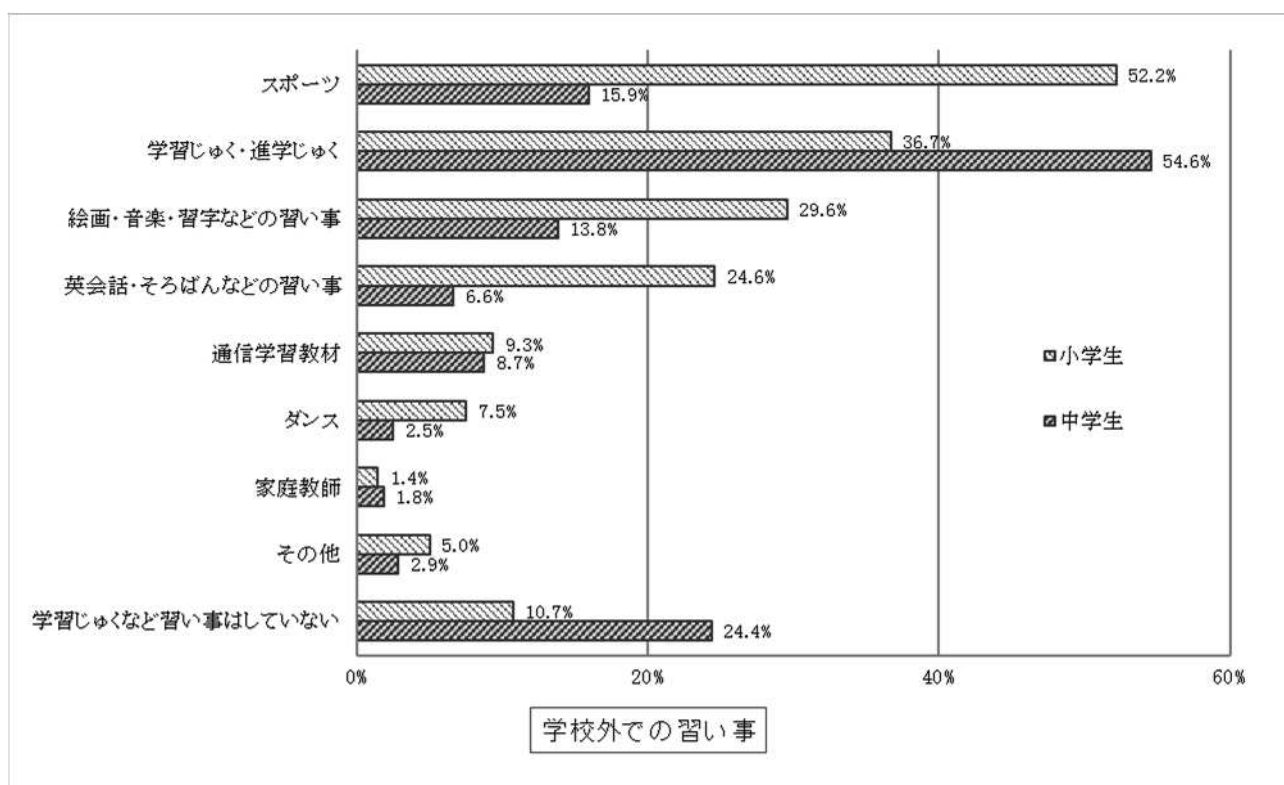
7. 習い事

問 22-(1) [小学生は問 20-(1)] あなたは、学習じゅくや家庭教師、スポーツクラブなどに通っていますか。
 (あてはまるものすべて選択)

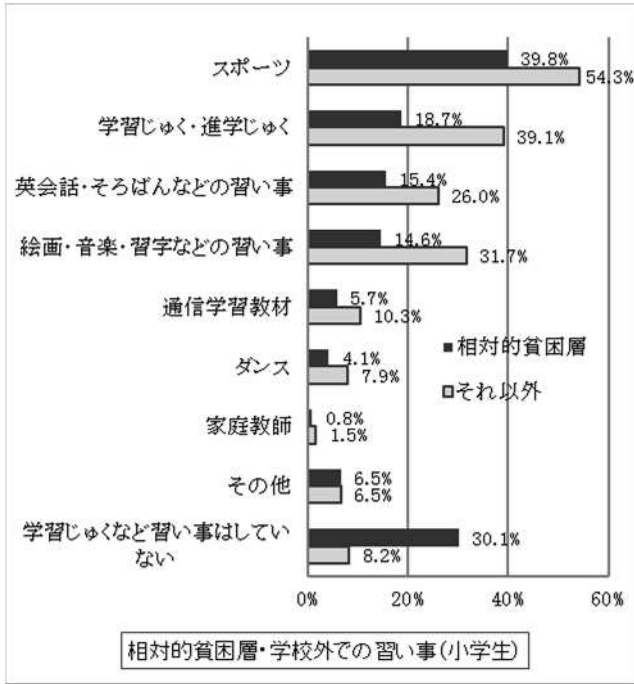
小学生では「スポーツ」が突出して多く 5 割を超えており、次いで「学習塾・進学塾」「絵画・音楽・習字などの習い事」と続いています。中学生でもっとも多いのは、「学習塾・進学塾」で、5 割を超えており、次いで「習い事はしていない」「スポーツ」の順ですが、中学生では「学習塾・進学塾」以外の割合は総じて低いことがわかります。

相対的貧困層では「学習塾・進学塾」を含め、習い事をしている小学生、中学生の割合が「それ以外」に比べて全般的に低くなっています。

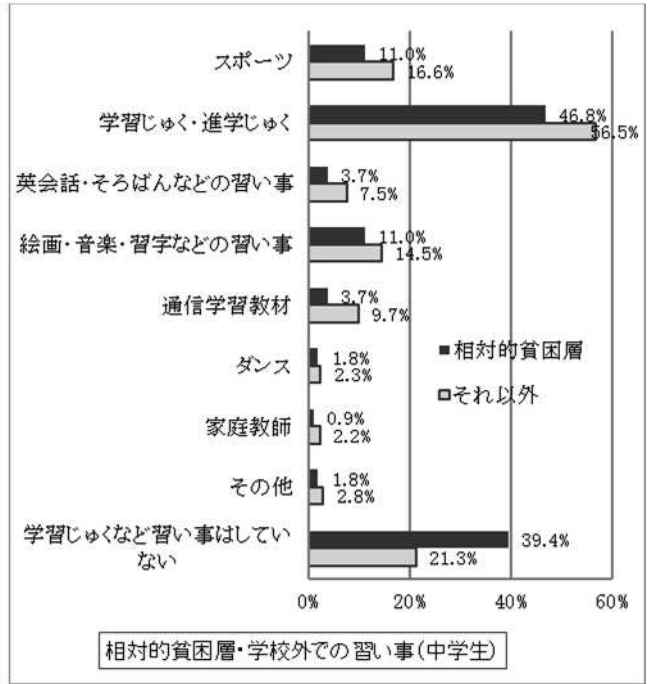
世帯類型別に見ると、「学習塾・進学塾」に通っているという回答は、ひとり親世帯の小学生で 29.2%、中学生で 47.4%と、ふたり親世帯に比べていずれも 8~9 ポイント少なくなっています。



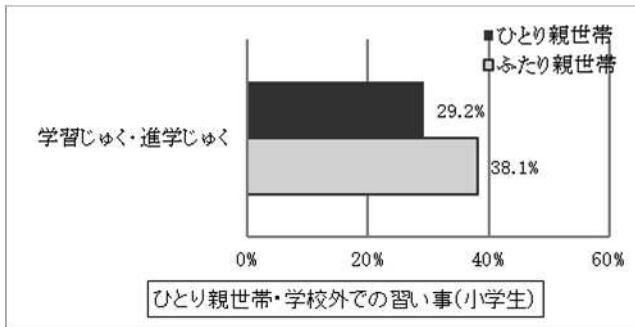
(小学生 N=1521 中学生 N=1087)



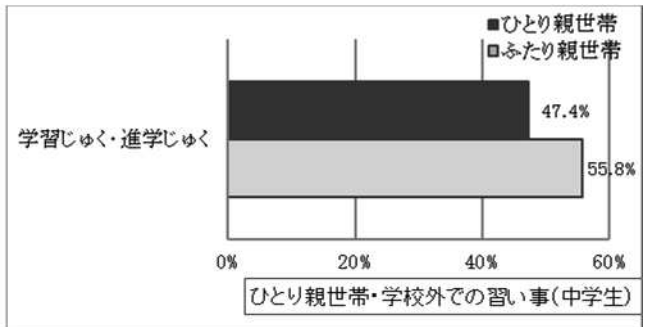
(相対的貧困層 N=123 それ以外 N=1239)



(相対的貧困層 N=109 それ以外 N=859)



(ひとり親世帯 N=171 ふたり親世帯 N=1296)

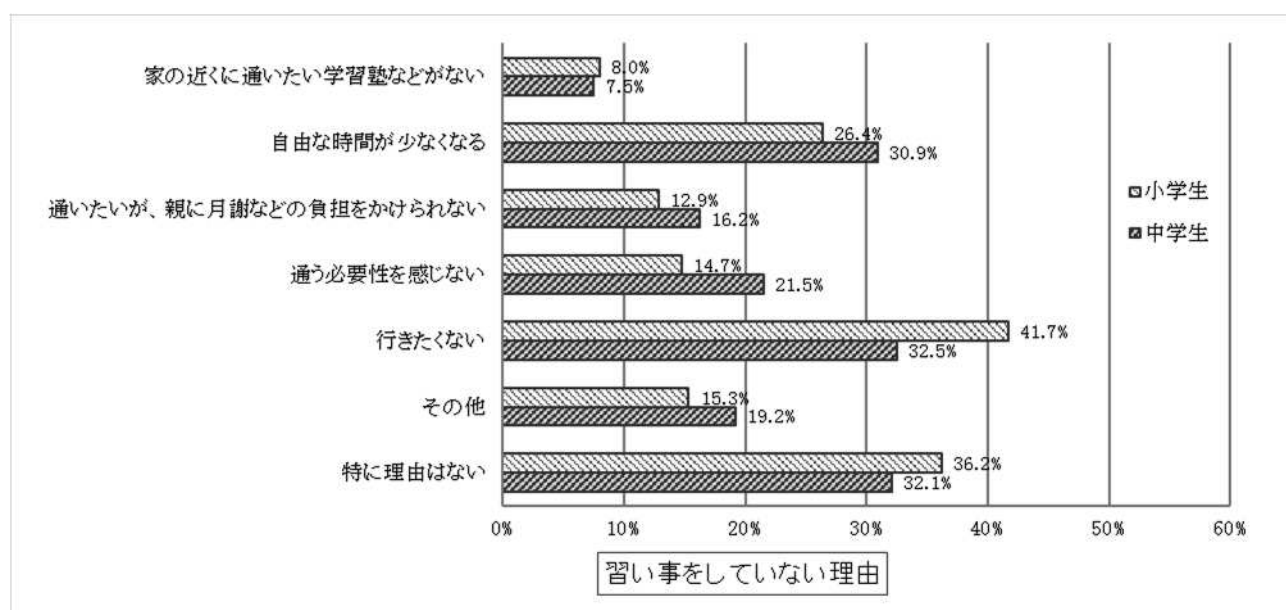


(ひとり親世帯 N=152 ふたり親世帯 N=901)

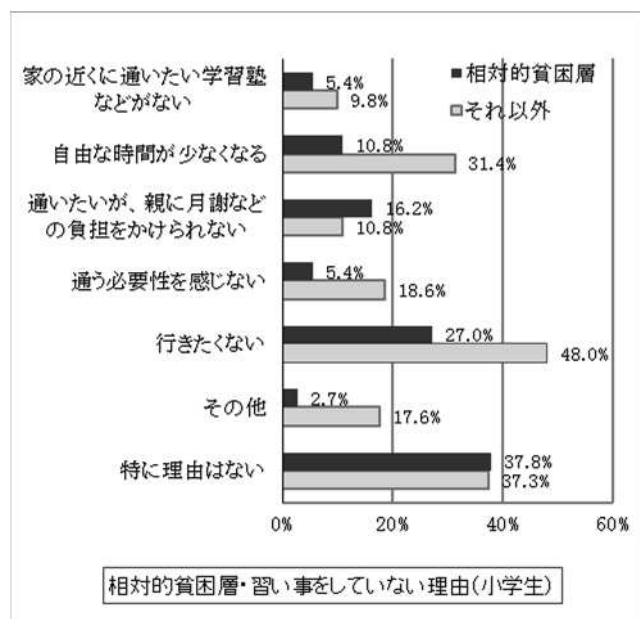
問 22-(2) [小学生は問 20-(2)] 問 22-(1) [小学生は問 20-(1)]で「学習じゅくなど習い事はしていない」に○をつけた方におたずねします。学習じゅくなど習い事をしていない理由はなんですか。(あてはまるものすべて選択)

「行きたくない」という回答が、小学生で41.7%、中学生で32.5%ともっとも多く、「特に理由はない」が小学生、中学生ともに次に多い回答です。「自由な時間が少なくなる」という回答が3番目に多く、特に中学生では30.9%あります。「通いたい、親に月謝などの負担をかけられない」という回答は、小学生で12.9%、中学生で16.2%です。

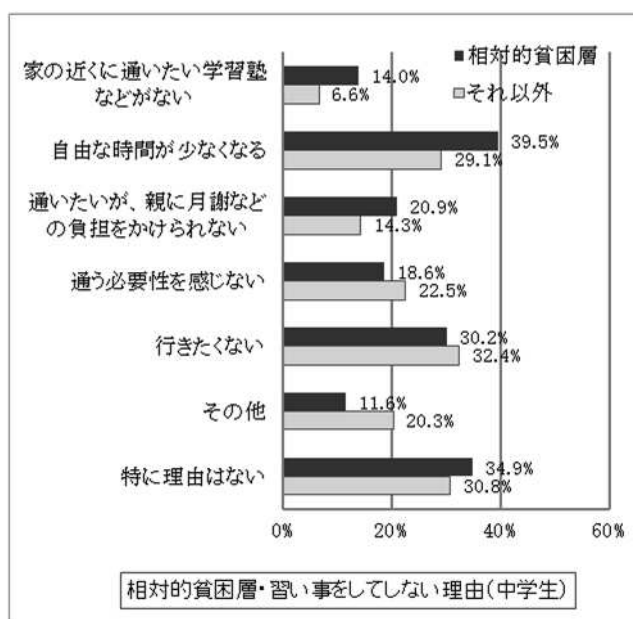
相対的貧困層では、「行きたくない」がもっとも多い理由になっていますが、その割合は「それ以外」に比べて、目立って低くなっています。「通いたい、親に月謝などの負担をかけられない」という回答が、小学生で16.2%、中学生で20.9%と、「それ以外」に比べて高いことがわかります。



(小学生 N=163 中学生 N=265)



(相対的貧困層 N=37 それ以外 N=102)



(相対的貧困層 N=43 それ以外 N=182)

習い事<小括>

習い事の中でもっとも多いのは、小学生では「スポーツ」で、続いて「学習塾・進学塾」「絵画・音楽・習字などの習い事」「英会話・そろばんなどの習い事」の順になっています。中学生では「学習塾・進学塾」がもっとも多く、2人に1人は通っており、「学習塾・進学塾」以外の回答の割合は総じて低いことがわかります。

これらの習い事は相対的貧困層と「それ以外」では、回答に統計的な差が見られます。相対的貧困層では、小学生、中学生ともに「学習塾・進学塾」に通っている割合は低く、逆に「学習塾など習い事はしていない」の割合は高くなっています。

「習い事をしていない」と答えた人が挙げた理由を見れば、小学生でもっとも多い回答は「行きたくない」で、続いて「特に理由はない」「自由な時間が少なくなる」という順です。中学生でもその順は同じですが、いずれの回答も3割を上回っています。経済的な負担を理由とした回答の割合は低いことがわかります。